

本部専門委員会は、昨年7月から社会福祉法人直方市社会福祉協議会の健全化を目的とした協議を続けています。

その理由ですが、昨年6月の定時評議員会終結手続きに法令違反が認められる事実を、自公連選出の評議員が指摘したことが端緒で、その指摘により、理事会及び評議員会をすべてやり直すという前代未聞な事態になりました。

市社協へは、直方市から年間6000万円以上が補助され、補助金全額が職員の人件費に充てられています。いわば市社協は、直方市民の貴重な財産です。長きに渡り形骸化した組織運営を行っていた事実も

今回多数認められたことから、抜本的組織改革等を求める趣旨で本部専門委員会が設置されました。

市社協に対して、募金活動の在り方や公平な配分はもとより、「透明性の確保、法令遵守、市民への福祉サービスの向上等」を、自公連選出の理事・評議員は提案されていますが、まだまだ険しい道程のようですので、早期の健全化に向けてのお手伝いを本部専門委員会は行っております。

末尾に、多くの皆様が市社協に関心を持たれることが、組織運営の健全化に繋がりますので、ご理解ご協力の程、切にお願い申し上げます。

本部専門委員会 委員長 仲野 照明

事務局連絡事項 事務局長 岸田 太吉

昨年、事務局は各地域が抱えている課題の精査に努めました。令和4年は、本会事業計画の中に行政とのコミュニケーションを上昇させ、課題・問題等を共有し解決を図る事とします。そのために、すべてのコミュニケーションを右記の様に標準化し、遺漏無きように致しました。

加えて、考え方は行政との「協働事業」の確認を『拡大事務局会議』で行い、その内容を『正副会長会・理事会』に報告。その会議の中で、解決の難易度が高いものは、次のステップの『市長会談』で提起したうえで、行政と共に「回答」と「協力内容（協働）」の再確認を行い、地域における様々な諸問題を即時に解決を図ることが、今回の「しくみ」となります。

また、自公連会員の皆様に対し、的確な情報が行き届く様に『広報部担当』を配置し、情報の共有や情報の迅速化も図っています。不備が有れば遠慮なく事務局までご連絡下さい。令和4年度は、大塚市長が地域の方々と直接会話が出来るような『ふれあい市長室』を直方市担当部局と企画いたします。課題は山積みですが、自公連事務局と行政事務局が連携し、市民の皆様に頼りにされる事務局を目指してまいります。

本会と大塚市長がタッグを組むことにより、他の自治体に負けないような『心豊かな』地域づくりができるように推進致します。

名称	拡大事務局会	正副会長会議 ／ 理事会	市長会談	実施
上期1次会談	4月8日	4月23日	6月4日	済
上期2次会談	8月6日	9月10日	10月1日	済
下期1次会談	11月5日	12月10日	1月14日	済
下期2次会談	3月11日	3月11日	3月18日	



今後のスケジュール

- スポーツ交流会
日時：3月5日（土）9：00～
場所：植木桜つつみ公園パークゴルフ場
 - まちづくり研修会
日時：3月15日（火）15：30～
場所：中央公民館
 - 正副会長会議・理事会
日時：3月11日（金）13：00～
場所：中央公民館
 - 市長会談
日時：3月18日（金）14：00～
場所：直方市役所
- ※2月18日（金）に予定しておりました「直方市環境衛生連合会との合同研修会」につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大等の状況を鑑み中止とさせていただきます。

寄付の御礼

令和4年1月31日 福地校区選出理事 仲野照明様（永満寺区自治会公民館長）から、当連合会活動費として金五万円を寄付していただきました。ありがとうございました。



自分たちの「まち」は自分たちで守る!! 直方市自治区公民館連合会

みんなで「住んで良かったと思えるまちづくり」直方市自治区公民館連合会は”1チーム”!

発行担当：自公連本部専門部・事務局 (TEL070-1990-4172) / 発行協力：直方市役所 防災・地域安全課



ご挨拶

直方市自治区公民館連合会 会長 田代 英次

謹んで新年のお祝いを申し上げます。昨年の定期総会はコロナ禍により感染防止の観点から書面での開催となりましたが、地域の皆様のご理解とご協力のもとに自身2期目の会長職を担うことになりました。旧年中の皆様のご理解とご協力で心より感謝申し上げます。

さて、現在、本会では、直方市の今後10年間のマスタープランである「第6次直方市総合計画」において、市と協働して取り組むべき事項について『加入促進分科会』『防災・防犯推進分科会』『地域福祉環境分科会』の各分科会で協議を進めており、今年度中にはその方向性をまとめる予定としております。

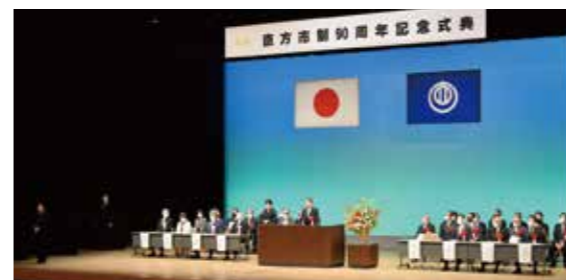
しかしながら、自治会の必要性が増しているなかで、直方市の自治会の加入率は減少傾向にあり、地域コミュニティは非常に厳しい状況であると危惧しております。今後、一人でも多くの方に自治会に加入していただくことで、地域コミュニティの共助体制が強化・向上し、本会が目指す『安全・安心で住みよいまちづくり』に近づくものと思います。

本会は、将来の直方市にあるべき地域コミュニティの確立に向けて、市と協働しての地域共助組織の協議体となる『まちづくり協議会』の設立を目指してまいります。

地域の皆様におかれましては、各自治区公民館において、自治会未加入の方々にご理解をいただき、自治会への加入とつながるような活発な活動と行事へのご参加を心よりお願い申し上げます。

また、本会より、理事（3名）及び評議員（3名）を選出し、その運営に参加している直方市社会福祉協議会の募金額（赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金等）が、他の地域とも比較しても極めて低い順位となっております。本会としましては、社会福祉協議会の理事会等の場で、改善策及び支援策を提案しておりますが、何ら、未だに具体的な取り組みが窺えません。社会福祉協議会の発展と直方市の地域福祉の向上には、高齢化社会において必要不可欠なものです。本会といたしましても、これまで以上に尽力していかねばなりませんので、地域の皆様におかれましても今後ともご理解とご支援、ご協力をお願いいたします。

末尾に、地域コミュニティは様々な課題を抱えておりますが、本会は、昨年以上に地域の皆様にとって有意義な自治会活動を推進してまいりますので、一層の飛躍の年となりますように心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



市制90周年記念表彰



チューリップ球根植え



故 石山 浩様

故 面河 武様



市長会談報告 令和4年1月14日(金) 14時～14時30分



令和4年1月14日(金) 田代会長他役員6名で年頭の挨拶のため大塚市長、秋吉副市長を表敬訪問しました。田代会長が市長へ新年の挨拶と本年も市と協働したまちづくりに尽力する旨を伝え、大塚市長も年初の挨拶と日頃の取り組みに謝辞とともにコロナ禍での社会経済活動の回復に対する期待と意欲が示され、今後の協力の要請がありました。

引き続き意見交換では、田代会長から天神橋架け替えに関して経過の報告がされ、松尾副会長から補足説明を行いました。

大塚市長は、この機に地域の利便性が向上する方向性を見いだせばよいと期待が示されました。田代会長から関連して、旧筑豊高校跡地までの道路を敷設できれば、跡地の利用に効果が期待できるとして、市長からも地域とともに県への働きかけをして欲しいと要望しました。

上川副会長からは、市庁舎の窓口改修が好評の旨を伝えるとともに、市庁舎8階の展望に関して、福智山を一望できる景観を活用したカフェの設置を提案し、大塚市長も、8階の展望を活用できるその提案は斬新なアイデアであり、前向きに考えてみたいと応じられました。

また、田代会長は、2月上旬に予定していた「まちづくり研修会」に関して、新型コロナウイルス感染症の新たな感染拡大で状況が厳しく、再度の延期を検討する旨を伝え、岸田事務局長からも、参加者数を制限するなど対応に苦慮したが、状況は厳しいとの話がありました。

仲野本部専門部委員会委員長からは、「まちづくり研修会」の分化的内容である「ふれあい市長室」を11校区で開催する等の趣旨の要望がなされ、当該要望は、安田副会長との共同提案であるとの補足がありました。

さらに、仲野本部専門部委員会委員長より、この取り組み（「ふれあい市長室」）では、コロナ禍であっても、地域の皆さんに市長の思いを伝えてもらい、地域も市長の話聞くことが大事だと考え、今回は、本会から市長をお願いして市長に地域に来ていただくという趣旨の補足もありました。

会談最後に、田代会長より、地域の皆さんは直方市の現状及び大塚市長の優れた政策などを知らないことも多く、広く直方市民に理解と協力を求めることが大切だと、各校区での意見交換の場を設けていくことを再度提案して、大塚市長との年頭の会談は、和やかなうちに終了しました。

正副会長会議・理事会報告 令和3年12月10日(金) 13時～15時

理事会の中で、北島課長（直方市役所市民・人権同和対策課）より、令和3年11月28日(日)直方市内初の小学校での受付となった、福地小学校にて実施された「マイナンバーカードの出張申請受付」についての成果報告とお礼がございました。

また、自公連顧問に就任された、中村慎介さんと三根広次さんへ田代会長より委嘱状が渡されました。

なお、仲野照明本部専門部委員会委員長より、市社協の健全化に向けた同委員会の取組や、今後の対応等についての詳細な報告や説明もありました。

(※詳細は「直方市社会福祉協議会 一健全化に向けて」をご確認ください。)



中村顧問

三根顧問

仲野本部専門委員長

北島市民・人権同和対策課課長

直方市制90周年記念表彰 令和3年11月6日(土) ユメニティのおがた

(自公連関係抜粋)

直方市制90周年記念式典の一環として、例年実施している直方市表彰とは別に市制90周年記念表彰が行われました。この記念表彰では、平成23年(市制80周年)から令和3年(市制90周年)までの10年間を基本として、市の公益及び自治の振興に尽力された方及び団体に対して、直方市感謝状贈呈要綱の基準に準拠して行われました。

《個人》

石山 浩 (故人)	地域自治活動の推進に貢献	石山 洋一	公民館活動の推進に貢献
面河 武 (故人)	地域自治活動の推進に貢献	上村 清	公民館活動の推進に貢献
篠澤 善道 (故人)	環境衛生の推進に貢献	堀 孝	公民館活動の推進に貢献
池田 實 (故人)	環境衛生の推進に貢献	魚住 隼人	環境衛生の推進に貢献
中岡 義則 (故人)	消防団の発展・強化に貢献		

※順不同・敬称略

《団体》

感田東和苑自治区公民館	地域環境の美化に貢献	西尾公民館	地域環境の美化に貢献
中泉一区シニアクラブ保命誉会	地域環境の美化に貢献		

チューリップ球根植え参加者一覧 令和3年11月13日(土) 10:00～ 河川敷

※順不同・敬称略

安田 幸生	澁川 浩	梶原 栄亮	次原 逸雄	小林 貞夫	林 伸一郎
上川 光明	宮近 正博	面山 雅博	大石 巖	和氣 幸男	山本 洋
久本 幸二	土井 哲子	仲道ユミ子	水摩 夏子	寒竹 誠治	柳瀬 憲久
兼國 清信	田村 光男	岸田 太吉	天野 浩輔	田畑 耕治	山際 進一

寒い中、朝早くから多くの皆様にご参加いただきありがとうございました。きれいなチューリップが咲きましたら是非、ご覧になってください。

マイナンバーカード出張申請受付 令和3年11月28日(日) 福地小学校

令和3年11月28日(日)福地校区自治区公民館の提案により、福地小学校でマイナンバーカードの出張申請受付が行われました。その際、同自治区公民館のご厚意により、「いきいきうどん」(協力：直方市環境業務課ボランティア同好会)が振舞われました。

直方市内初の小学校での申請受付で、市内全域から約200名の方が来場されました。小学校や公民館での出張申請受付をご希望の自治区公民館長がおられましたら「直方市役所市民・人権同和対策課市民年金係」までお問い合わせください。※高齢者の皆さんが大変喜ばれていました。

